

令和3年1月28日

新型コロナウイルス感染症クラスター（34事例目）について （第2報）

三重県内で発生した34事例目のクラスターについて、1月28日時点の調査状況を報告します。

1 県内34事例目のクラスターの概要

令和3年1月、三重県伊賀市内の企業で発生したクラスターで、三重県内では34事例目のクラスターとなります。

2 調査状況

このクラスターでは、1月20日に1名（1873例目）の陽性が確認されたため、従業員を幅広く検査した結果、2049例目、県外47、48例目、県外50～59例目、2121例目の陽性が判明したものです。詳細については現在調査中です。

現在の検査状況は下表のとおりです。

カテゴリー	検査対象者	検査済数			未検査
			陽性数	陰性数	
従業員	203	203	15	188	0
計	203	203	15	188	0

※上記は人数であり、検査を行い陽性となった際は陽性数に計上しています。

3 今後について

県のクラスター対策グループを派遣し、会社内での調査等の支援を行っています。

接触者については保健所が調査を進め、随時検査を実施するとともに、健康観察を行っていきます。

※報道機関の皆様へ

本患者様およびその他ご関係者様の人権の尊重および個人情報保護、勤務先等の風評被害防止について、ご理解とご配慮をお願いいたします。